

平成 30 年度 白根地区公民館主催「CC 講座」概要説明

白根地区公民館では、地域活動の担い手の若返りやコミュニティコーディネーターとしての経験を積むことを目的に、平成 28 年度より南区唯一の高校である白根高校の生徒を対象に CC 講座を行っている。

<受講生を白根高校生とした経緯>

白根高校は以前より、地域との連携を深めるために、学生が地域に出て様々なボランティア活動等を行っていた。その白根高校生が地域課題を見つけ、自分たちが地域で何ができるかを学び、課題解決の道を探ることにより、郷土愛がはぐくまれ、さらに地域の活性化が図られること、ゆくゆくは地域に根差し、将来の地域社会を支える人材に成長することに期待。

また、白根高校としても、生徒が地域住民と関わることにより、コミュニケーション能力や基本的マナーを学び、社会人・職業人として自立していくために必要な能力や態度が身につくことを期待し、白根高校生を対象とした CC 講座を複数年継続して実施することとした。

<白根高校生を対象とした CC 講座実績>

※事業としては単年度単位で実施しているため、事業の内容や受講生は年度ごとに違う

【平成 28 年度】

白根商店街のにぎわいを取り戻すために、商店街の現状を知り、商店街の空き店舗を活用したアイデア（人が集まるお店のアイデア）を考える。

【平成 29 年度】

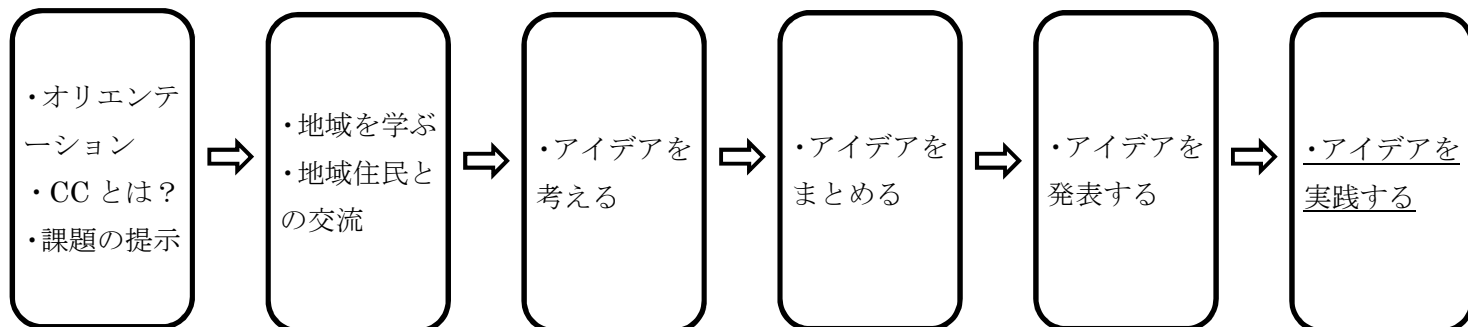
南区の魅力を知ってもらい、また製作体験等を通じて、南区の魅力を発信するアイデアを考える（南区おみやげアイデアコンテストへの参加）

<受講生の募集について>

白根高校 1～2 年生を対象に受講生を募集。現状として応募する生徒は少なく、受講生は、生徒会のメンバーが中心となっている。

<平成 30 年度 CC 講座の企画経緯>

過去 2 年ともアイデアを考えるだけで終わっていたため、平成 30 年度は地域課題に対する解決方法を考え、そのアイデアを実践することを重要視し、以下のような流れの講座を企画（コミュニティ・コーディネーターとしての役割を最初から最後まで実践し、体験することを目的とする）



地域課題：大通地区の住民同士のコミュニケーション（特にシルバー世代）を深めるにはどうしたらよいか？

### <高校生の取組について>

- ・活動は基本として、授業が終わった後の放課後の時間帯で活動。(計 13 回)
- ・受講生を 3 班に分け、それぞれの班でアイデアを考える。
- ・アイデアがまとまった後は、アイデア発表会班、アイデア実践班に分かれて、それぞれ準備を行った。

### <アイデアの実践について>

高校生が考えたアイデアの中から、スマホ講座を実践することとした。理由としては、3 班体制でアイデアを考えたが、スマホのアイデアは 3 班ともに出ていた。また、事前に大通コミ協に高校生が考えたアイデアを全て見てもらったところ、スマホ講座がよいとの要望があった。

### <アイデア発表会について>

CC 講座の 1 つの目標として実施。対象は大通地区の住民に限らず一般市民とした。スマホ講座の PR も兼ねていたが、発表会を見に来た人が分かりやすいようにと高校生が寸劇を行うことを提案し実演。

### <スマホ講座の概要>

高校生はコミュニケーションツールとして「LINE」が便利なので、ぜひ覚えてほしいということで提案。スマホ初心者も対象となることから、講座の内容は 2 回連続講座とし、1 回目はスマホの基本操作、2 回目は高校生が教える LINE とし、高校生は 2 回目のみに参加。講座を実施するうえで、NTT ドコモに協力依頼をし、内容も高校生が考えた内容を盛り組んでもらった。講師は NTT ドコモが行い、高校生は参加者のテーブルについてサポートをする役割を担った。

ドコモから高校生への注意点として、「参加者はスマホの操作方法を高校生に聞いてくると思うが、決して高校生がスマホを操作するのではなく、スマホの操作方法を教えて、あくまで操作は参加者自身が行うようにしてほしい（参加者は高齢者が多いので、自分で操作をするようにしないと覚えにくい）」とのことであり、高校生はドコモからの指示を守り、親切丁寧に参加者に指導をしていた。

### <CC 講座の成果>

今回の事業のねらいは、「白根高校生がコミュニティ・コーディネーターの役割として、実際に地域課題解決に向けた取組を経験することで、未来の自分がどのように地域に関わり、何ができるかを考えるきっかけ作りとする」である。

講座の最後に振り返りを行ったが、高校生からは、自分の住んでいる地域のボランティア活動を少しでもしてみたい（例えば、地域のどぶさらいに積極的に参加するなど）という意見が多数あり、今回の講座が自分の地域のことを考えるきっかけになったととらえている。

また、大通コミ協からはスマホ（LINE）で地域住民のつながりを作る取組を本格的に行ってみたい。ぜひ今後も公民館と講座を行うなどのアイデアや協力をお願いしたいとの言葉をいただき、公民館としても地域との交流を深める意味として成果があった。

### <平成 31 年度について>

受講対象等含め内容は決まっておりますが、事業については引き続き行う予定

# 白根高校生が大通地区のために活動！

平成30年11月1日～平成31年2月27日まで、白根地区公民館主催「コミュニティ・コーディネーター育成講座」にて、白根高校生が大通地区の地域課題の解決方法を考える取組を行いました。

大通地区では高齢化社会に向けて、地域住民同士のコミュニケーションが重要になると考えており、そこで今回、白根高校生が「地域住民同士のコミュニケーション(特にシルバー世代)を深めるためにはどうしたらよいか」について、アイデアをたくさん出してくださいました。

①



11月1日講座スタート。  
生徒の中には大通地区を知らない子も・・・

②



大通地区とはどんな地区なのか、どんな問題を抱えているのかなど、  
鞠子会長の話に耳を傾けます。思いやりネットの皆様とも交流し、話を伺いました。



③



## 白根高校生が考えたアイデア(全部で18！)

- ・お年寄りのための名作映画館を開催する
- ・日記を回覧板のように回し、読み合う体制を作る
- ・回覧板を使って、悩み相談ができる体制を作る
- ・自分の趣味を教え合う会を開く
- ・高校生が教えるスマホ教室を開催する
- ・気軽に買い物ができる市場を開催する
- ・地域のメンバーと旅行に行く
- ・ペットを飼っているメンバーで集まる懇親会を開催する
- ・お年寄りと子供たちがふれあう祭りを開催する
- ・季節のフルーツ食べ比べを開催する
- ・思いやりネットの方々と依頼者の方々の交流の場を設ける
- ・防災訓練の際に市場を開催する
- ・スポーツ大会(若い人とお年寄りで二人三脚)を開催する
- ・いつも通院している病院で、自分の趣味・特技を患者に披露する
- ・学童保育ボランティアを募集し、児童と交流する機会を設ける
- ・みんなで散歩を開催する
- ・みんなで競馬観戦を開催する
- ・みんなで洋服を買いに行くツアーを開催する

いよいよアイデアを考えます。  
なかなかアイデアが出ず、  
高校生も苦労したとのこと。



## これらのアイデアの中から、高校生が教えるスマホ講座を実践することに！

スマホにはLINEというアプリがあります。このLINEがコミュニケーションツールとしてとても便利なので提案しました。LINEには、手軽に連絡がとれる機能がたくさんあり、無料通話機能やテレビ電話機能、グループ作成機能、チャット機能、写真掲載機能などがあります。

LINEの利点として、

- ・離れたところでも、自分の子供や孫とのコミュニケーションができる
- ・文字入力が苦手でも、スタンプで返信ができる
- ・グループで情報を回覧板のように通達できる
- ・前に言ったことを確認することができる
- ・操作がとっても簡単

「ぜひ、LINEの便利機能を覚えて、活用してください！」



LINEとは、震災の際の安否確認のために開発されたアプリであり、現在世界中で利用されている。相手の方に何か文面を送った際に、相手の方がその文面を読んだかどうか分かる「既読」機能が有名

**④ 1月23日、白根学習館ラスペックホールにて、白根高校生が考えたアイデアの発表会を開催。スマホ講座をPRしました。**



今までの活動報告、考えたアイデアの全てを発表しました。

そして、スマホ講座を紹介するために、寸劇を行いました。



<寸劇の内容>おじいちゃん(主役)、お父さん、孫2人のある一家のお話。  
おじいちゃん以外はみんなスマホを使うことができ、LINEでそれぞれ、友達や町内会の人とやりとりをしています。そんな中、孫がおじいちゃんともLINEでやりとりがしたいと言い出し、おじいちゃんは家族のコミュニケーションのために、スマホ講座に参加することに・・・

アイデア発表会を傍聴に来た方からは、寸劇のおじいちゃんがまさに自分を見ているようだ、共感の声も聞けました。

**⑤ 2月22日、27日の2回連続講座としてスマホ講座を大通地域生活センターで開催。定員を超える申込みがありました！**



ドコモショップ新潟白根店様の協力のもと、スマホ講座を開催。  
高校生も参加者にLINEの操作方法を丁寧に教えていました。  
参加者からは、  
・単純にスマホ(LINE)は楽しい  
・もっと詳しく覚えたい  
などの声が多く聞けました。多数のご参加ありがとうございました！  
(ドコモショップでは、定期的なスマホ教室をしているそうです。ご興味のある方は直接お店にお問い合わせください)

**白根高校生の皆様、この度は大変ありがとうございました！**



# 平成30年度 コミュニティ・コーディネーター育成講座 受講生アンケート

長い期間に渡り、コミュニティ・コーディネーター育成講座にご参加いただきありがとうございました。  
これからの参考にいたしますので、アンケートにご協力ください。

**回答者 8名**

## 1. 講座全体を通しての満足度についてお答えください。(あてはまるところに○をつけてください)

<b>7</b> とても よかった	まあまあ よかった	<b>1</b> ふつう	あまり よくなかった	よくなかった
----------------------	--------------	--------------	---------------	--------

どんなことに満足した、満足しなかったなどありましたらお書きください

- ・参加して、色々なことについて学んだし、地域のこと、コミュニケーションのことを沢山知れて満足しました。
- ・企画したことがうまくいってよかった。寸劇がうまくいってよかった。
- ・スマホ講座のときに、自分が担当したお年寄りに楽しんでもらえたのでよかった。
- ・とても貴重な体験だったので、全てに関して満足しています。
- ・一から講座の内容を考えて、本番までやりとげることができたのでとても達成感があった

## 2. 印象に残っている講座内容について○をつけてください(複数回答可)

講座内容	理由(自由記載)
ア 第1回 オリエンテーション	
イ 第2回 大通地域の方との交流	
ウ 第3～4回 アイデアを考える <b>3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人の意見を聞いて、沢山良い、役立つ案が出てよかった</li> <li>・なかなかアイデアが思いつかず大変だったけど、よい勉強になった。</li> </ul>
エ 第5～8回 アイデア班、講座実施班に分かれての取組	
オ 第9～12回 アイデア発表会リハーサル アイデア発表会本番 <b>6</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状などをたくさんの人に知ってもらえてよかった。</li> <li>・一番時間がかかったので、一番印象に残っています。</li> <li>・単純に緊張したけど、終わった後の達成感はずこかった。</li> <li>・何回も練習をして本番は上手いってとてもうれしかった。</li> <li>・一人一人がしっかりと役割をこなしていたから</li> </ul>
キ 第13回 スマホ講座 <b>4</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマホについて分かってもらえたようで、とてもうれしかったから</li> </ul>

裏面へつづく

3. コミュニティ・コーディネーター育成講座を受けての感想をおきかせください。

(下の質問を読んで、右の欄のあてはまるところに○をつけてください)

ア 印象に残ることがあった	8 そう思う	どちらでもない	思わなかった
イ 新しく分かったり、気付いたりしたことがあった 考え方が変わった	8 そう思う	どちらでもない	思わなかった
ウ コミュニティ・コーディネーターの役割について、 少しでも理解した	8 そう思う	どちらでもない	思わなかった
エ 他の地域課題についても解決したいと思った	6 そう思う	2 どちらでもない	思わなかった
オ 将来、自分が地域のために何ができるかを考える きっかけとなった	7 そう思う	1 どちらでもない	思わなかった
カ 来年度も地域の課題解決に向けた講座を受けてみたい	6 そう思う	2 どちらでもない	思わなかった

4. 今回の「コミュニティ・コーディネーター育成講座」を受講して、学んだことや感じたこと、新たな気づきなど、意見・感想がありましたらお書きください。(自由記載)

・地域の人とコミュニケーションをとることの大切さなどを学びました

ありがとうございました

# 楽しく！らくらく！スマホであそぼ講座 アンケート

この度は白根地区公民館事業にご参加頂き、誠にありがとうございました。  
差し支えのない範囲で結構ですので、アンケートのご協力をお願いします。

※該当するものに○をつけてください。 **回答者 18名**



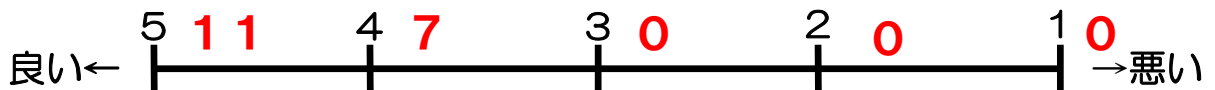
① この講座を何でお知りになりましたか？（複数回答可）

10	・チラシやポスター	⇒⇒	どこで？（ <small>学習館、地域生活センター</small> ）
2	・新潟日報の記事		
2	・町内回覧		
5	・友人や知人から		
0	・その他	⇒⇒	（ ）

② 受講しようと思った理由は何ですか？（複数回答可）

9	・内容がおもしろそうだったから
2	・友人や知人に誘われたから
5	・会場が近いから
10	・白根高校生がいるから
1	・その他（ ）

③ 今回の講座の満足度はどうでしたか？（5段階で評価して下さい）



④ この講座を受講して新しく分かった事や、気づいた事はありましたか？

18	0	0
・あった	・どちらでもない	・なかった

⑤ 公民館でどのような講座があったら参加したいですか？

- ・ワイン講座（大通センターを会場）
- ・タブレットの使い方
- ・白根の歴史
- ・スマホ講座の応用（今回よりさらに詳しい内容）※複数人
- ・今回のようなスマホ講座※複数人

⑥ その他お気づきの点がありましたら、ご自由にご記入ください。

- ・友人から、スマホは電話じゃなくコンピューターだと聞いていたが、その意味が分かった
  - ・とても親切で楽しく学ばせていただきました
  - ・飲み物がありとてもよかった
  - ・初めてでよく分からなかったが、説明が良くて楽しかったです
  - ・また講座をお願いします！
  - ・大変ためになりました
- ご協力ありがとうございました。